

# 新しい React アプリを作る

もっとも良いユーザ・開発体験を得るために統合されたツールチェーンを使いましょう。

このページではいくつかの人気のある React ツールチェーンを説明します。これは次のようなタスクに役立ちます：

- 大量のファイルとコンポーネントでスケールする
- npm を通してサードパーティライブラリを利用する
- よくある間違いを早期に見つける
- 開発環境で CSS と JS をライブ編集する
- 本番用の出力を最適化する

このページで推奨されているツールチェーンは**始めるにあたって設定が不要**です。

## ツールチェーンが必要ない場合

あなたが上記のような問題を経験していなかったり、まだ JavaScript のツールを利用するのに慣れていない場合、[HTML ページに簡単な `<script>` タグで React を追加](#)することを検討してください。（JSX の利用も検討してみてください）

これは[既存のウェブサイトに React を統合する最も簡単な方法](#)でもあります。あなたが役立つと思えばいつでもより大きなツールチェーンを追加できます。

## 推奨するツールチェーン

React チームは主に以下のソリューションを推奨します：

- **React** を学習中か、[新しいシングルページアプリケーションを作成](#)したい場合、[Create React App](#) を利用してください
- **Node.js** でサーバサイドでレンダーされた[ウェブサイト](#)を構築するなら、[Next.js](#) を試してください
- **静的なコンテンツ中心のウェブサイト**を構築するなら、[Gatsby](#) を試してください
- **コンポーネントライブラリ**の構築や[既存のコードベースへの統合](#)をするなら、その他の柔軟な[ツールチェーン](#)を試してください

### Create React App

Create React App は **React を学習**するのに快適な環境であり、React で[新しいシングルページアプリケーション](#)を作成するのに最も良い方法です。

開発環境をセットアップして最新の JavaScript の機能を使うようにし、快適な開発体験を提供し、そして本番環境用の最適化を行います。あなたのマシンに Node  $\geq 6$  及び npm  $\geq 5.2$  の環境が必要です。プロジェクトを作成するには次を実行します：

```
npx create-react-app my-app
cd my-app
npm start
```

#### 注釈

最初の行の `npx` は打ち間違いではありません — これは npm 5.2 から利用できる[パッケージランナーツール](#)です。

Create React App はバックエンドのロジックやデータベース接続は扱いません。フロントエンドのビルドパイプラインを構築するだけであり、バックエンドに関しては好きなものを組み合わせて使って構いません。内部では `Babel` と `webpack` を利用していますが、それらについて知る必要はありません。

本番環境にデプロイする準備ができたなら、`npm run build` を実行すれば、`build` フォルダ内に最適化されたアプリケーションのビルドが生成されます。Create React App の詳細については、[該当ツールの README](#) および [ユーザガイド](#) を参照してください。

### Next.js

Next.js は React を使って[静的なサイト](#)や[サーバサイドでレンダーされるアプリケーション](#)を構築する場合に人気のある軽量フレームワークです。すぐに使える[スタイルおよびルーティングのソリューション](#)を含み、サーバ環境として Node.js を利用することを想定しています。

Next.js の[オフィシャルガイド](#)を参照してください。

### Gatsby

Gatsby は React で[静的なウェブサイト](#)を作成するのに最も良い方法です。React コンポーネントを使用しながらも、事前レンダーされた HTML と CSS を出力することで最速のロード時間を保証します。

Gatsby の[オフィシャルガイド](#) および [スターターキットのギャラリー](#)を参照してください。

## その他の柔軟なツールチェーン

以下のツールチェーンはより大きな柔軟性や選択肢を提供します。経験豊富なユーザにこれらを推奨します。

- **Neutrino** は webpack のパワーとプリセットのシンプルさを兼ね備えています。プリセットには React アプリ と React コンポーネント用のものがあります。
- **nwb** は npm で React コンポーネントを公開することに特に優れています。React アプリを作成するのにも利用できます。
- **Parcel** は高速な、ゼロ設定のウェブアプリケーションバンドラであり、React と共に利用できます。
- **Razzle** は設定不要のサーベレンディングフレームワークでありながら、Next.js よりも柔軟性があります。

---

## ゼロからツールチェーンを作成する

JavaScript ビルドツールチェーンは一般的に次から成ります：

- **パッケージマネージャ**。Yarn や npm など。サードパーティのパッケージの広大なエコシステムを利用でき、それらを簡単にインストールしたりアップデートしたりできます。
- **バンドラ**。webpack や Parcel など。モジュール化されたコードを書けるようになり、それを小さなパッケージにまとめてバンドルしてロード時間の最適化を行います。
- **コンパイラ**。Babel など。未だ動作している古いブラウザでもモダンな JavaScript コードを書いて動作させることができます。

ゼロから独自の JavaScript ツールチェーンを設定したい場合、こちらのガイドをチェックすると Create React App の機能の一部を再現できます。

カスタムしたツールチェーンは忘れずに本番環境用に正しく設定してください。

このページを編集する